

19型電子カルテ画像表示モニター FlexScan MS190 新発売

1. 概要

株式会社ナナオ(本社:石川県白山市、代表取締役社長:実盛 祥隆)は、電子カルテ画像表示モニター EIZO FlexScan MS190 (19型カラー液晶モニター、オープン価格^{※1})を2009年1月26日より発売します。

昨今の電子カルテシステムでは、患者情報と共に参照用として放射線画像などの医用画像データが表示されます。このため、従来の読影用の高性能な医用画像モニターとは別に、参照用としてコストパフォーマンスの高い液晶モニターが求められています。このようなニーズに対応するため当社は2007年より、医用画像表示規格のDICOM Part 14^{※2}に準拠した電子カルテ画像表示モニターを販売しています。



今回発売のFlexScan MS190は、当社の電子カルテ画像表示モニター製品群の中でもサイズがコンパクトで安価な19型の従来モデルFlexScan MX190の後継として、設置スペースが限られている、あるいは大量導入を検討中の施設へ提案します。当社は、今後さらに高まることが予想される電子カルテの市場ニーズにこれからも応えていきます。

※1 オープン価格の商品は標準価格を定めていません。

※2 DICOM(ダイコム Digital Imaging and Communications in Medicine)は米国放射線学会(ACR)と北米電子機器工業会(NEMA)によって定められた、医用画像データを機種やメーカーの異なる医療画像機器との間で相互にやり取りするための国際ネットワーク規格です。その中のPart 14にグレースケール画像の表示のための標準表示関数が明記してあります。

2. 主な機能

- ・ 常に安定した輝度で明るい画像を映し出す調光機能を搭載
- ・ 最適な表示モードが選べるCAL Switch 機能を搭載
- ・ スクリーンセーバーとの連動でモニターの消費電力を削減
- ・ アプリケーションとの連動でモニターの消費電力を削減
- ・ 快適な使用環境を追求したエルゴノミクスデザイン
- ・ 同梱のモニター品質管理ソフトウェア簡易版 RadiCS LE でモニター管理の省力化に貢献
- ・ (社)日本画像医療システム工業会(JIRA)規格である「医用画像表示モニターの品質管理に関するガイドライン JESRA X-0093」管理グレード2に対応
- ・ 長期間の使用をバックアップする安心と信頼の5年間保証

本製品は医療機器ではありません。外観および仕様は改善のため予告なく変更することがあります。画面はハメコミ合成です。 Copyright © 2008
株式会社ナナオ All rights reserved.

【 お客様からのお問い合わせ先 】

株式会社ナナオ 営業1部 メディカル課

TEL:03-5715-2014(代) FAX:03-3458-7001

ホームページ:<http://radiforce.com/jp/>

【 報道関係各位のお問い合わせ先 】

株式会社ナナオ マーケティング部 販売促進課

TEL:076-277-6795 FAX:076-277-6796 E-Mail:press@eizo.co.jp

ホームページ:<http://www.eizo.co.jp/press>